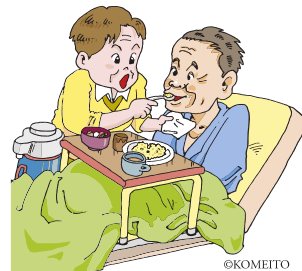


問：**地域包括ケアシステムの構築は** 定期巡回・随時対応サービスの普及の考えはどうか。また、施設入所待機者解消のため施設サービスの拡充について伺う。

答：〈鈴木市民福祉部長〉 定期巡回・随時対応サービスは、在宅での安心した生活を確保する点から第6期介護保険事業計画に反映し、平成29年4月に事業所1ヶ所開設したい。施設サービスの拡充は、県の計画に100名収容の広域型特別養護老人ホームを1ヶ所、市の計画に29名以下の地域密着型特別養護老人ホーム1ヶ所を反映する。大幅な待機者解消につながるものと考えている。



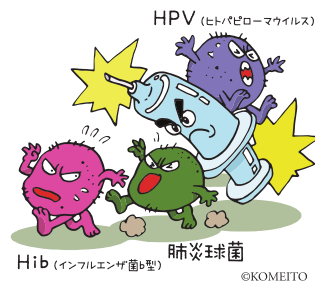
問：**道路交通法改正に伴う自転車マナー等の向上を** 自転車事故の件数はどう推移し、どの地区で多く発生しているか。また、条例化を含めた今後の取り組みはどのようか伺う。

答：〈壁谷総務部長〉 自転車事故の件数は平成23年の76件から平成26年の71件までほぼ横ばいの状況であり、町部と塩津地区で多発している。今後の自転車事故対策については自転車安全利用五則を遵守した、指導・啓発を行い、他市の条例などについても調査・研究を行う。また、自転車事故やその高額賠償例等を市民の皆さんにお知らせし、TSマークの取得や自転車保険の加入の促進を図っていくことが必要と考える。



問：**ロタウイルスワクチンの公費助成実施を** ロタウイルスとその予防ワクチンの認識はどのようか。また、ワクチン接種の公費助成実施について考えを伺う。

答：〈鈴木市民福祉部長〉 ロタウイルス胃腸炎は、感染症胃腸炎の一種で、唯一の治療法が対症療法であり、ワクチンによる防御が重要である。平成27年4月1日現在、愛知県下54市町村のうち10市町村(18.5%)が助成を行っている。ワクチン接種の公費助成実施については、国や他市の状況、他の予防接種との兼ね合いを勘案し、検討課題とする。



## 市民相談・生活相談はお気軽に！

※無料法律相談・よろず相談・市政に対するご意見等



連絡先：松本まさなり  
 市役所：0533-66-1169  
 自宅：0533-57-6999  
 携帯：090-2921-0998



NEW KOMEITO

公明党